

はっぽう

議会だより

美味しいね！秋晴れのもと、
はっぽう んめものまつり開催



9月
定例会

- 9月定例会ダイジェスト…………… 2ページ
議会で審査した議案を紹介
- 決算特別委員会…………… 6ページ
令和3年度の町の予算が適切に執行されていたか、
監査委員と議会が審査しました
- 一般質問…………… 9ページ
議員が町の状況や方針について質問！
- 議会全員協議会…………… 14ページ
町の重要事項や最新情報が議会に報告されました
- シリーズ「起こす継ぐ」…………… 16ページ
第2回「ペットサロンばんずわん」
- 編集後記…………… 16ページ

新企画

起こす
継ぐ

町の産業を担う
若手経営者たち

第2回

PET SALON ばんずわん
Owner/Trimmer 工藤 清香 さん



今回は、
八峰町水
沢にある
「PET
SALON
ばんずわ
ん」オー
ナー兼ト

っているとのことでした。わんちゃんも様々で人見
知りをするわんちゃんもいるようです。

トリマーの仕事は爪切りから始まり、シャンプー
にカット、セットで2～3時間かかります。「かわ
いく仕上げたい」と常に心掛けながらトリミングを
していますが、わんちゃんは小型犬から大型犬まで
幅も広く、ゴールデンレトリバーなど大型犬は体力
勝負になるそうです。中には嫌がってかみつくな
わんちゃんもいて、どうしたら気に入ってもらえるかを
考えながら、愛情を込めゆっくり時間をかけ接して
いるとのことでした。わんちゃんの相談をされること
もありますが、動物病院での経験が役に立って
いるようで、開業から7年目を迎え、毎日大好きな
仕事ができ充実しているとのことでした。

リマーの工藤さんにお話を伺いました。

小さいころから動物が大好きで、小学校4年生の
ときに初めてわんちゃんを飼ったそうです。将来わ
んちゃんに関係のある仕事をしたいと思うようになり、
「トリマー」の仕事があることを知り、秋田市の
専門学校に通うことになりました。学生時代にいろ
いろなアルバイトをしましたが、能代市の動物病院
もその一つで、それがきっかけで卒業後の就職先
となりました。

22歳の時に「独立して店を持ちたい。やるなら
地元八峰町で」と決意し、親の協力も得ながら自宅
前で開店。店の名前「ばんずわん」は、愛犬「ば
ん」ちゃんの名前からとったそうです。

オープンしたものの2～3年はわんちゃんが来
てくれず大変で、宣伝のため国道沿いに看板を建て
たり、新聞や広報に広告を出したほか、自分でもチ
ラシを作り配って回ったそうです。やがて、「丁寧
にやってくれる！」という口コミが広がって、今で
は藤里町や能代市、秋田市からもお客さんが訪れ
てくれるようになり、希望があればペットの送迎も行

これからの夢は、店を大きくしたいこともありま

すが、八峰町にわんちゃ
んと飼い主、他のお客さ
んが楽しみながら食事が
できる「ドッグカフェ」
や、わんちゃんの交流の
場になる「ドッグラン」
があれば!!と切実に話して
くれました。

取材：見上政子

連絡先
〒018-2501
秋田県山本郡八峰町峰浜水沢字水沢84
TEL：090-8784-5165
定休日：火曜日、第3土曜日



編集後記

先般、長年会計畑を歩ん
できた方と話をする機会があり、
数字について質問をしてみました。
実は今期から三種・八峰養護
老人ホーム組合の監査委員を
拝命し、月1回の出納検査が
あるため、少しは数字に興味
を持たないとまずいと思った
次第。

その方は特殊な才能をお持
ちのようで、会計的におかし
な数字は何となく浮き上がっ
て見えてくるというのだ。こ
うなると神の領域だ。

そこまでは無理としても、
こういう感覚は、大なり小な
り誰にでも備わっているの
ではないだろうか。理屈や論理
を超えた勘の世界である。

議員にもある種の勘の良さ
と鋭い感性が必要だ。そして
「聞く力」も。

(記 奈良 聡子)

● 議会広報編集委員会

委員長 山本 優人
副委員長 奈良 聡子
委員 伊藤 吉子
見上 政子

9月定例会 ダイジェスト

9月定例会は9月5日(月)から16日(金)までの12日間の日程で開催し、条例制定、令和4年度一般会計及び特別会計等の補正予算、令和3年度各会計決算認定の議案等23件が上程されました。

そのほか、発議2件、陳情1件を審議しました。

一般質問では、4人が登壇し、町政を質しました。



10月から運行することが決定したデマンド型乗合有償運送

令和4年度一般会計補正予算

補正予算の主な内容

- 「岩館地区防災コミュニティセンター」建設
予定地の法面保護工事に2717万円
- 財政調整基金に7000万円を積立
▼法の規定により前年度一般会計剰余金(令和3年度1億3805万円)の2分の1以上の額を基金に積立
- 10月1日から本格運行の「巡回バス」、新しい町民の足となる「デマンド型乗合有償運送事業」の関連予算287万円
(全員賛成で可決)

議会から町へ(質疑)

質問 燃油高騰による農業者への負担軽減の補助金が計上されているが、水産業者には。

答弁 「園芸用燃油高騰緊急支援事業補助金」は県からの補助金であり、水産業者への助成は町の事業として、今後検討したい。

質問 社会福祉協議会で「外出支援事業」に使用する車の自動車共済金が計上されているが、車の購入や保険料は社会福祉協議会の負担では。

答弁 町で「外出支援事業」を、社会福祉協議会に委託する際、車両を町で購入し無償貸与したため。

質問 「ひとり暮らし高齢者等見守り事業」の社会福祉協議会への委託料が追加計上されているが、どういった事業なのか。

答弁 ひとり暮らし、もしくは高齢者のみ世帯に定期的に介護ヘルパーが訪問している。今全町民の1割強がひとり暮らしの高齢者となり、併せて高齢者のみの世帯も増えている。今

一般議案

2議案に修正動議(*)提出

*修正動議

町から議会に提出された議案に対して、議員が修正案を提出すること。町が提出した議案と、議員が提出した修正案の両方を審議する。

八峰町巡回バス

10月1日から本格運行

(八峰町巡回バス条例制定について)
議案の内容

- 本格運行に移行するため条例制定。
- 運行ルートの一部見直し
- 料金設定1回100円。回数利用券25回利用分2000円。
- 未就学児および「無料区間対象区域」にあるバス停での乗車・降車は運賃無料。

議会から町へ(質疑)

質問 運行後に、料金体系や運行ルート等で不具合が見つかった場合の見直しは行うのか。

答弁 初めから完璧なシステムは無い。運行しながら不具合があれば改善し、住民が満足できる巡回バスにしていく。

質問 無料区間の設定があるが、最初は全町民が同じ料金とするべきではないか。従来の岩館線、大久保岱線の運賃より高くなるという不満が出れば、その地域の人に後で運賃を戻す方法の方がよいのでは。

答弁 新しいシステムはシンプルであるべき。後で運賃を戻す手間や、住民が納得できる仕組み

巡回バス条例に対する修正動議

修正案(提出 山本優人)

「無料区間対象区域」のある料金体系では、料金を支払う町民と支払わない町民が生じる。町は、全ての町民に等しく利便性を与え、等しい負担を求めるべき。

加えて、子育て世帯の負担軽減と子どもの巡回バス利用促進のため、運賃無料の年齢を未就学児から中学生以下にする修正案を提出する。

反対討論(修正案に反対)

須藤 免許返納後の生活に必要な交通システムを作るという町長の思いを聞いたので、修正案に対して反対、本議案に対して賛成。

ただし、本来であれば、地域公共交通会議の協議結果を議会に報告・議論してから、陸運局に提出すべきであり、今回も事前に料金体系の説明が議員に無かった。議会と当局(町)との密な議論が必要だ。

賛成討論(修正案に賛成)

奈良 同じ町に住んでいながら、能代市から遠い場所の住民は料金負担がある。無料区間以外の住民の不満が高まるのは必至と思われる。今

	一人暮らし世帯	利用人数	訪問回数
令和元年度	645	26人	599回
令和2年度	679	33人	366回
令和3年度	688	38人	577回
令和4年度(7月末現在)	716	46人	128回

年度から委託料の算定方法を定額から(基本月額+訪問実績)としており、利用実績が増えたため追加補正。質問 湯つこうランドの源泉の今後の管理は。

答弁 今後、源泉を廃止する見込み。建物の解体、整地の後に源泉の管理を終える予定であり、予算は来年度以降に計上。

(全員賛成で可決)

令和4年度一般会計補正予算(専決処分)

補正予算の主な内容

- 8月3日からの豪雨による林業施設災害等の復旧経費に2898万円
(全員賛成で可決)

議会から町へ(質疑)

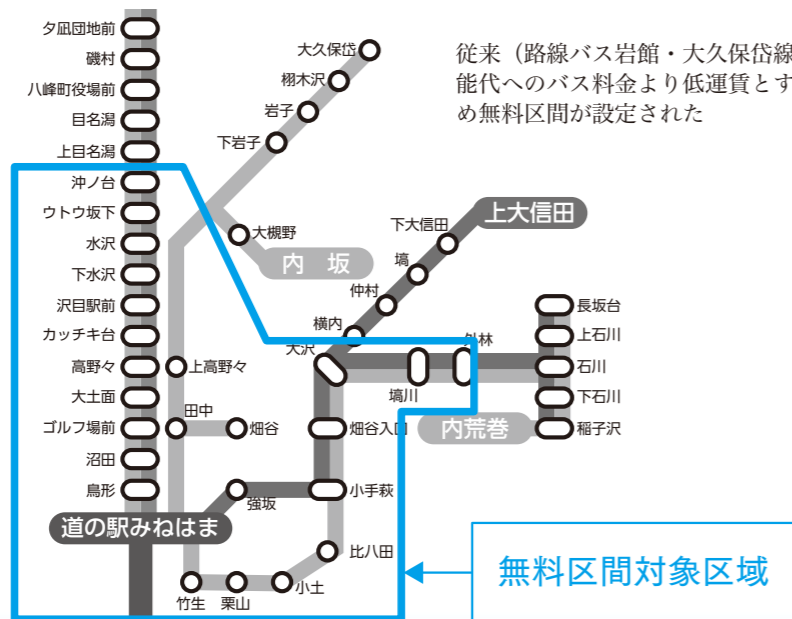
質問 青秋林道近くの沢が崩れ、水路組合が使用している水路にも土砂が入っている。今回の災害復旧経費で対応可能か。

答弁 町管理の公共施設や道路敷地内が災害復旧の範囲となるので、個人や組合等が管理する水路やため池は含まれない。

一度利用料の負担について議会との再協議を望む。

以上のことから、この修正動議に賛成。

(賛成少数で否決)



従来(路線バス岩館・大久保岱線)の能代へのバス料金より低運賃とするため無料区間が設定された

無料区間対象区域

（八峰町デマンド型乗合有償運送条例制定について）

議案の内容

公共交通の運行本数の減少や、タクシー事業者の撤退に対し、町内を自由に移動できる交通手段として「デマンド型乗合有償運送」を10月1日から開始。（土日運休のため、運行は3日から）

●前日までに電話で利用日時・目的地を伝えて予約。委託を受けた介護タクシー事業者が運送する。

●運賃は1回400円（マイナンバーカード提示で300円）。未就学児は無料。
（賛成多数で原案可決）

デマンド型乗合有償運送条例に対する修正動議

修正案（提出 見上政子）

マイナンバーカード提示による利用料免除に反対。デマンド型乗合有償運送を利用するのは、運転免許を返納した高齢者の人だと思われるが、マイナンバーカードの取得は任意であり、作っていない人もいる。

また、重要な個人情報が含まれるマイナンバーカードを外出時に持ち歩くことは紛失につながる。よって一律で利用料300円にする修正案を提出する。

反対討論（修正案に反対）

須藤 修正案に対して反対。町長から、運行を

スタートしてから住民の声があれば、修正も考えるという答弁があった。10月から運行開始し、不備な点があれば直していけばいい。
（賛成少数で否決）



神陣橋橋梁補修工事の

契約内容を修正

（工事請負契約の締結について）

議案の内容

6月から着工している工事で、橋梁の想定以上の劣化や、成分調査による塗装の廃材等、工事費が増となったため442万円の増額

議会から町へ（質疑）

質問 設計管理者で契約時に把握できなかったのか。今までも同様の事例はあるか。

答弁 最終的な成分確認や劣化状況は、業者が決定し現場に入ってからとなる。橋により劣化状況等は違うので、判明した時点で契約変更している。

賛否が分かれた議案の採択結果

○：賛成 ●：反対

賛否が分かれた議案を掲載しています。その他の議案はすべて全員賛成で可決されました。

議案	議員氏名	笠原吉範	伊藤一八	奈良聡子	芦崎達美	水木壽保	菊地 薫	腰山良悦	見上政子	須藤正人	門脇直樹	山本優人	皆川鉄也	議決結果
令和3年度八峰町一般会計歳入歳出決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	可決
令和3年度八峰町国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定について		○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	可決
令和3年度八峰町介護保険事業勘定特別会計歳入歳出決算認定について		○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	可決
令和3年度八峰町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について		○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	可決
令和3年度八峰町沢目財産区特別会計歳入歳出決算認定について		○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	可決

発議

議会傍聴規則

「つえ」の規定を削除

提案理由

傍聴席に入れない人を「銃器、棒、つえ等の他人に危害を加えるおそれのある物を携帯している者」と定めていたが、生活の中でつえが必要な人の傍聴を認めない、という趣旨にも捉えられることから削除する。
（全員賛成で可決）

人事案件

八峰町人権擁護委員の候補者

○武田ムツ子氏（畑谷・継続）

○須藤由美子氏（岩館向台・新規）
（全員賛成で同意）

陳情

●地方財政の充実・強化を求める意見書提出に関する陳情（提出者 連合秋田能代地域協議会）

陳情の内容

多岐にわたる役割が求められる地方公共団体の財政需要を把握し、十分な地方一般財源総額の確保を図る様に、国に対して意見書提出を求める陳情。
（全員賛成で採択）

▼陳情採択により意見書提出の発議を全員賛成で可決し、国に意見書を提出。

○：賛成 ●：反対

修正動議の提出のあった議案

議案番号	分類	件名	笠原吉範	伊藤一八	奈良聡子	芦崎達美	水木壽保	菊地 薫	腰山良悦	見上政子	須藤正人	門脇直樹	山本優人	皆川鉄也	議決結果
議案56号	修正動議	八峰町巡回バス条例制定について（議員提出修正案） 運賃無料の対象を「未就学児」から「中学生以下」に改め、無料区間を削る	●	●	○	●	●	●	●	○	●	●	○	○	否決
	原案	八峰町巡回バス条例制定について（町提出議案）	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	●	可決
議案57号	修正動議	八峰町デマンド型乗合有償運送条例制定について（議員提出修正案） マイナンバーカード提示による免除を削り、運賃一律300円とする	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	○	否決
	原案	八峰町デマンド型乗合有償運送条例制定について（町提出議案）	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	●	可決

令和4年第4回臨時会（8月4日）

能代松陽高校硬式野球部と

能代高校軟式野球部への寄附金を決定

（令和4年度八峰町一般会計補正予算（第3号））

議案の内容

全国大会に出場決定となった、能代松陽高校に甲子園出場寄附金として80万円、能代高校に全国軟式野球選手権大会出場寄附金として20万円、計100万円の追加。

議会から町へ（質疑）

質問 硬式野球部の80万円と、軟式野球部の20万円の差の理由は。

答弁 平成22年も（当時）能代商業高校と能代高校が出場し、同額100万円を寄附している。当時の寄附額を踏襲した。

質問 他のスポーツや個人でも大会に出場することがある。寄附に対する考えは。

答弁 高校生の活動は基本的にPTA会費、文化後援会費、体育後援会費で対応するもので、町が支援することは考えていない。

令和3年度会計 決算審査報告

町長から提出された令和3年度の決算を、議員が構成する決算特別委員会において4日間にわたり審査しました。

質疑

執行結果を
チェック!

議員 関東ふるさと会の補助金の根拠は。会員も高齢化し、減少している。運営支援の必要性は。

企画財政課 毎年、補助金申請で事業計画書（予算案）が提出されており、その態様に応じて決定。

議員 ふるさと納税の実績額が高くなった要因は。また、上位の返礼品はなにか。

企画財政課 全国的にコロナ禍による巣ごもり需要で増えている。町としてはポータルサイト3社を追加登録したことが要因と思われる。

まくら、オイル漬け、きりたんぼが特に多い返礼品だが、季節商品である梨やハタハタは予定数量をすべて出荷している。

議員 ワンストップサービスのJ A・郵便局への委託料の引き上げは。

総務課 コンビニ交付事業の開始と同時に、ワンストップサービスは廃止する予定。（令和4年度内に住民票等の証明書がコンビニで発行可能となる）

議員 防災無線受信機の修繕件数が増えているようだが、対策は。

総務課 現在の設備は10年以上経過している。防災無線設備の一斉更新は数億円かかるため、当面は受信機の修繕で対応する。

議員 岩館向台地区の道路舗装補修工事が高額ではないか。

総務課 舗装補修の他に、側溝の設置・法面補修・ガードレールの設置を行ったため。

議員 食品衛生法改正に関連した、漬け物加工場の整備はあるか。

産業振興課 自分の代で漬け物の出荷は終わると考えている人が多く、要望等はない。

議員 企画財政課長から見た町の財政状況は。

企画財政課長 令和3年度の決算状況だけを見れば、繰越金も1億3千万円以上あり、よい決算状況である。しかし、コロナ禍による事業・イベント・出張の中止や国の特別交付金による事業実施の影響が大きい。令和4年度決算は、かなり異なったものになると考える。

議員 新規事業の成年後見制度中核機関とは、どのようなものか。

福祉保健課 成年後見制度（*）を必要とするケースをサポートし、普及啓発する事業。（*障がいや認知症等で、判断能力に不安がある人の財産や権利を後見人が守る制度）

議員 軽度生活援助事業（*）の除雪作業は、除雪機械等での作業には適用できないとのことだが、

議員 遊休農地はどれくらいあるのか。

農業委員会 自己管理（草刈り等）されている農地と、非農地認定した場所を除いて90ha。

議員 非農地認定した面積は。

農業委員会 平成30年度〜令和3年度で2571筆、168haを認定。

議員 ふれあい橋の電気料を含む維持管理費が年間200万円以上だが、廃止の考えは。

建設課 ふれあい橋の利用は主に児童や高齢者であり、安全性や利便性を考えると費用対効果のみでの判断は難しい。



キャンプ場の使用料の収入は前年度より倍以上となった（管理棟）

柔軟な対応を。（*高齢者のみの世帯等に対して、家屋の手入れ等の軽易な援助を行う事業）

福祉保健課 昨年度の豪雪において、人力のみの作業で難儀した状況であることから、農業機械等による除雪作業などにも対応できるように委託先と協議する。

議員 集団検診の受診率の向上を図っているか。以前のように峰栄館とファガスの2カ所での実施は。

福祉保健課 2カ所での実施は対象人数が少なく、事業委託先との契約上できない。特定検診は、集団検診でなく医療機関でも受診できるため、現役世代を中心に受診勧奨に努める。



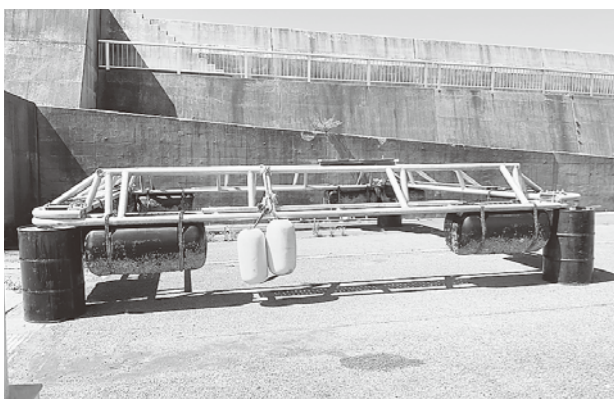
現在はファガス1カ所で行われている集団検診

議員 キャンプ場の利用が増えていくが、利用期間と利用者数は。また、冬キャンプの可能性は。

産業振興課 令和3年度は開期間を延長。5592人の利用があった。冬の利用は風が強い場所のため危険。また、町外のキャンプ場では雪の中にごみを埋める事例がある。

議員 サーモン養殖の陸での養殖の検討は。

産業振興課 海水の循環等が難しいほか、リスクが高く経費もかかることから、現状の海での生け簀の形となっている。



サーモン養殖で使われた生け簀を浮かせるいかだ

議員 糖尿病重症化予防事業の取り組みと対象の洗い出しは。

福祉保健課 重症化による人工透析の治療は、高額な給付費が必要となる。コロナ禍での受診控えもあり、未受診者や治療中断者が増加傾向にあることから、予防事業の推進に努める。

議員 介護の制度改正により、施設利用の本人負担が大きくなった反応は。

福祉保健課 直接の問い合わせは無い。施設入所の際にケアマネージャーや施設が説明し、利用者の理解を得ていると見込まれる。

議員 旧峰浜村で沢目財産区の特例会計事務を受け入れたときは、財産区の財政難が理由であったが、現在は風力発電関係等で収入が安定している。財産区で事務を独立させてはどうか。

総務課 仮に財産区が独立運営し、人件費を含めた事務費が町に委託する以上にかかる場合、事務費割合を上げる必要があり、各自治会への交付金の割合が減となってしまう問題がある。

議員 現在は、中間育成施設で育った稚魚を購入し、大きく出荷している。8月の大雨で深浦町の施設が被害を受けたが、今年の入荷は大丈夫か。また、漁業者の利益を考えて中間育成施設の設立や誘致を検討しては。

産業振興課 昨年と同数の稚魚は確保できる。中間育成施設については、県で川の水量調査等を実施している。今後県と相談して進める。

議員 スクールバスの経費が非常に多額である。

学校教育課 令和3年度は8632万円の委託料となり、安全面を考慮しながら経費削減に努める必要がある。

議員 コロナ禍で落ち込んでいたあきた白神体験センターの利用状況は回復してきているか。

あきた白神体験センター 平成29年度の利用者9500人（収入1500万円）には及ばないが、修学旅行の利用もあり令和4年8月時点で577万円となっている。すでに令和3年度決算額の654万円の9割近くとなっている。

一般会計決算 討論

【反対討論】

見上

【一般会計】
財政調整基金が、前年よりも3億2643万円多い31億7292万円となっている。町民が必要としていることに還元されるべき。

【国民健康保険事業勘定特別会計】
国保税滞納者で、窓口負担が10割となっている人が居る。国保税の減免措置の周知や、滞納5年以降は不納欠損とする措置が必要。

【介護保険事業勘定特別会計】
制度改正により、施設入所の本人負担額が高くなった。基金を利用して援助すべき。

【後期高齢者医療特別会計】

医療費の窓口負担が、一定以上の所得がある場合は1割から2割に上がる。受診率を高め健康寿命を延ばすためにも1割に戻すべき。

【沢目財産区特別会計】

風力発電への土地貸付が行われているが、高圧電磁波や風車回転時の高め低周波による健康被害の恐れがある。

決算に対する 議員からの意見

議会の決算特別委員会は、5点の意見をつけたうえで、3年度の町の決算を賛成多数で認定しました。



菊地委員長

① 社会福祉協議会への委託業務の検証を

合併以降、社会福祉協議会には多くの事業が委託され、職員を含め事業規模も急激に拡大している。体制に見合った委託となっているか事業実績を含め検証すること。

② 災害時の体制整備と消防団員の活用を

記録的な豪雨となったが、「住民の生命と財産を守る」ことを最優先に、「空振り」を恐れず避難指示等の情報発信に努めること。また、避難所の運営等について、消防団員の協力を得られないか検討すること。

③ ふるさと納税返礼品で八峰町米のPRを

ふるさと納税が好調とのことであるが、他市町村では返礼品の上位となる「米」が町では伸びていない。食味も十分満足いただけるものであり、米の消費が低迷する中、返礼品で米をもっとPRできないか。

④ サーモン養殖事業の将来性について十分な検討を

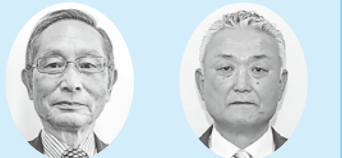
秋田県では、岩館第2漁港消波堤の増築による静穏域の整備を、令和6年度から進めようとしている。サーモン養殖事業については、事業者と綿密な計画を検討すること。

⑤ ハタハタ館の経営体制改善検討会（仮称）を設置すること

道の駅移転を含めた御所の台エリア再構築構想に、現在のハタハタ館の運営体制で対応できるのか。経営体制改善検討会を設置すること。

◎この意見に対する町からの回答は次号以降の議会だよりに掲載します。

決算に対する監査委員の意見



名畑監査委員 門脇監査委員

○コロナ禍の影響で多くの事業が中止となり、予算が補正減や未執行となっている。団体等への補助金の交付についても、交付が適正なものであるか精査に努めること。

○予算流用（*）による会計処理が多くなっているため、検証をお願いしたい。（*）予算が不足した際に予算補正せず、他の支出科目の予算を用いること。

○「一般廃棄物処理施設整備」や「御所の台エリア再構築」といった大型の事業も予定されているので、各種事務事業を圧迫しないように起債の抑制が必要。

一般質問

ただ

町政を質す!!

4人の議員が一般質問

ここが聞きたい

一般質問では4名の議員が町政について質問しました。

p10 腰山 良悦 議員

- 1 水害防止対策について

p11 山本 優人 議員

- 1 拡大する耕作放棄地について
- 2 ふるさと納税の取り組みについて

p12 菊地 薫 議員

- 1 森田町政二期目の公約から見る町づくりについて
- 2 職員の発想力を高めるための機会の創出

p13 見上 政子 議員

- 1 コロナ感染者救援の情報
- 2 デジタル難民に支援を
- 3 ハタハタ館は原点にたつて

一般質問とは？

一般質問は、議員個人が町の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を町長などに求め、町政執行における所見や疑義について質問できるものです。

本町では、効率的な議会運営のため質問する議員があらかじめ議長に質問の趣旨などを知らせる「通告制」とし、議員はその内容に添って質問します。

質問時間は1人につき質問答弁を含め55分以内で完了することとしています。再質問からは、一問一答方式が採用されており、時間内であれば何度でも再質問ができます。



山本 優人 議員

山本 ふるさと納税の寄付金額と今までの取り崩しの目的及びその額、また、商品開発の体制及び今後の取り組み等は、

町長 寄付金額は5373件、1億973万円である。今までの取り崩しの内容は寄附者への返礼

品が8297万円、ポータルサイトの使用料等が3512万円、10人乗りの研修バスが784万円、29人乗りの研修バスが833万円、大型テントが550万円、合計は1億3978万円となっている。商品開発については「地域資源活用商品開発等支援補助金」を創設し、民間事業者が主

町長 町外業者の制作返礼品より、町内の特産品を作る人に支援することが重要だ。



腰山 良悦 議員

に56カ所、峰浜地区に32カ所あり、イエロー指定は8カ所、レッド指定の「土砂災害特別警戒区域」が80カ所となっている。点検・管理について

は、平常時は通常パトロール。災害が発生した場合や、その恐れがある場合は異常時パトロール。さらに6月には、県と町との合同パトロールを行っている。

今回の豪雨の際は、町職員による巡回パトロールのほか、民生児童委員による一人暮らし・高齢者等の住宅の被害・避難状況及び安否確認をお願いし、地域の状況を確認した。また、気象庁から土

砂災害警戒情報の警戒レベル3・4相当の情報が発表された際には、住民への避難指示の発令・防災行政無線・町のホームページ・エリアメール・八峰町公式LINEなど、複数の情報システムを利用し、的確な情報提供に努めた。

水害防止対策十分か

町長の確かな情報提供に努めている

腰山 8月3日・9日と我が町に降った線状降水帯による豪雨は、1時間降水量72・5ミリメートルにも達し、観測史上初めてと言われている。町は、豪雨による増水で住宅の浸水・倒壊など、危険が想定される河川・水路などすべて把握しているか。また、それ以上の降水量により想定外の危険



岩館地区の住宅の横を流れる水路



8月の大雨で水があふれた小さい水路

も考えられるが、把握している箇所、想定外の箇所も含めた日頃の点検・管理はどうなっているのか。

町長 八峰町の河川は、県が管理する二級河川が4河川、町が管理する普通河川が53河川ある。水路は「土砂災害警戒区域」に指定されている箇所は、八森地区

副町長 今回、消防団は活動の範囲に入っており、全部連絡は取っている。活動が日中だったので、かなりの職員が動員でき、危険箇所は全て確認できたと思っている。今、町内で自主防災組織は7カ所だが、まだまだ少ないので、全町に向けて組織化をしながらかつていく。

耕作放棄地に花を

町長 支援制度を検討する

山本 耕作放棄地の面積と今後の対策、あるいは対策の計画はあるのか。

町長 八森地区が約33ha、峰浜地区が約57ha、計約90haの耕作放棄地面積である。

八峰町独自の手厚い支援を行っている。耕作者がいない農地の受け手を増やす取り組み

も重要であり、担い手の確保・育成を図るための「農業次世代人材投資事業」や「新規就農者育成総合対策事業」にも取り組む。

山本 放棄地に観光的な観点から、コスモスやヒマワリなど四季折々の花を植えるとか、山間部には獣の嫌いなシソやワラビを植えること



水沢地区の国道脇のヒマワリ畑

も対策の一つだ。

町長 非常にいい提案だが町としてどういう形の支援制度ができるのか、来年の予算に向けた形でやっていきたい。

体的に行ってもらおうこととしている。

山本 ふるさと納税の使用目的は、例えば故郷の賑わいに繋がるような観光施設を作ることであり、御所の台に50mの滑り台やロープウェーを造る考えは。

町長 維持管理費が後年度に必ず生じるので、私自身は非常に慎重に考えたい。

御所の台に遊具を

町長 娯楽施設は慎重に考えたい

考えた

山本 地元の商品開発が進まずお土産品が少ない。市内の有名な菓子屋を招致し商品開発をして、良いものではないか。



菊地 薫 議員

未活用の

旧八森小校舎は

町長 令和5年度に除却

菊地 アワビ養殖事業の日本白神水産の業務停止から4年経つが、旧八森小校舎の取り扱いはいかに。

町長 令和元年5月に事業停止となった。同年11月に裁判所から法人の破産手続きを開始するという通知があり、令和

4年2月15日に破産手続きが終了している。現在の旧八森小校舎は、アワビの養殖設備が全て撤去されているが老朽化が進んでおり、利活用は困難であると考える。町としては、令和5年度を目標に除却することとしており、現在その財源と施工時期を検討している。

2期目の

財政改革の考えは

町長 抜本的な改革は不要

菊地 4月の町長選において、財政においては、普通交付税の段階的縮減の終了や人口減少の影響、整備を進めている「一般廃棄物処理施設整備事業」の負担金など、厳しい財政状況ではあるが「実質公債費比率」や「将来負担比率」を見る限り、2期目の討議資料に載せる必要がないと判断した。

町長 討議資料は、どのような取り組みを力を入れていくのかを知ってもらい、町長選挙に投票する際の参考にしていただくために作成した。財政においては、普通交付税の段階的縮減の終了や人口減少の影響、整備を進めている「一般廃棄物処理施設整備事業」の負担金など、厳しい財政状況ではあるが「実質公債費比率」や「将来負担比率」を見る限り、2期目の討議資料に載せる必要がないと判断した。

職員に政策立案・

提言の場を

町長 民間の提言を活用

菊地 オール役場職員での政策立案や提言等の場、機会を設ける考えは。

町長 民間から様々な分野においてアイデアや提言を頂き、それを役場職員が予算化できるかどうかを判断し、予算化

できる場合には、アイデアを提供した民間の方々と協議し予算化に向けた事業構築をする。こうした予算案こそが今までになかった予算案であり、効果も期待できると考える。したがって、議員提案の機会等を設けることは必要ないと考える。

コロナ感染者への情報不十分

町長 重篤の場合は救急車要請を

見上 コロナ感染が能代保健所管内で100人超えが4日あった。県の情報は新聞未購読者やネット通信がない人に伝わらない。町のホームページの情報も2月以降更新されていないほか、掲載された連絡先はほとんど繋がらないか。

町長 コロナ感染者等への対応は、「あきた新型コロナ受診相談センター」

つた。広報で外出困難家族への食料支援や抗原検査キットの発送等、住民に添った情報の周知が考えられなかったか。

か、能代保健所になっている。家族内の感染対応も保健所から指示

されることになっている。町独自の食料支援は考えていない。

ハタハタ館を

住民主体に

町長 町外宿泊の観光客がほとんど

ほとんど

見上 ハタハタ館条例は「観光振興と住民の交流、健康、福祉の増進に資する」とある。白神山地・県立公園の立地条件を生かした観光振興になっているか。恒常的に町民の入湯を増やし町民割引や高齢者スペースの設置を考えたか。

町長 ハタハタ館の宿泊は、ほとんど町外の観光客で、観光産業に貢献している。「八の日・ふるの日(26日)」割を実施しており、それ以上の町民割引は経営面で困難。広間等は、利用者共有のスペースであり高齢者のみのスペースは無理である。

デジタル化による不公平是正を

町長 電話や窓口での対応も並行

見上 デジタル化の急速な推進は、高齢化率が5割を超えた当町で高齢者に情報が伝わるのか。コロナ感染急増期にスマホやパソコン対応がマホやパソコン対応が増え、連絡困難な高齢者がいた。

また、マイナンバーカードの有無でデマンド型有償交通運送料金差が出る。デジタル化で恩恵を受ける人、受けない人の差が生まれるのは不公平。

町長 デマンド型有償交通運送料金は、マイナンバーカードの普及率を上げるために国策対応を目標に取り組んだ。様々な手続きがデジタル化してスマホやパソコンになっているが、電話や窓口での対応も並行している。



除却(解体)が予定される旧八森校舎



見上 政子 議員

各種証明書の発行や健康保険証利用ができる
マイナンバーカード

議会全員協議会から
8月4日(木)、8月29日(月)、9月8日(木)に開催され、3件の協議と1件の報告を受けました。今回は3件の協議の内容をピックアップして掲載します。

協議①

ハタハタ館の指定管理料見直しによる増額は再協議へ

町からの説明

現在、町からハタハタ館への指定管理料は、前年の入湯税相当額となつている。この算定方法は開業当初の日帰り温泉施設のところからのもので、宿泊や宴会も行う現在の営業体系では、近隣の類似施設と比べても少額であることから、今後の経営安定のため、指定管理料の算定方法の見直しを行いたい。また、コロナ禍による人流の減少等により収入が大きく落ち込み、令和3年度決算では債務超過となつた。コロナ禍による収入減への特別支援を併せて行いたい。

【指定管理料の見直し案】コロナ禍以前の過去5年間の一般管理費平均額の50%である3500万円(定額制)



ハタハタ館の売店。
コロナ禍による観光バスの減少が売り上げにも影響。

【コロナ禍による収入減への特別支援案】令和元年度の総利益から一般管理費や国等からの公的支援を差し引いた基準額に、宿泊業の目標利益率20%を乗じた420万円(今回限り)

議員から町へ(質疑・意見)

質疑 見直し後の指定管理料では、町の負担で利益が発生する。経営戦略の考えがあるかを指定管理料増額の条件とすべき。

答 当然、経営戦略を練ることは重要であり、人員削減等の身を切る改革も実施してきた。現在の経営危機からハタハタ館を守るため

議員から町へ(質疑・意見)

質疑 土曜日が変則運行であること、連休が連休となることの理由は。

答 道の駅「おらほの館」で接続する秋北バスの運行に合わせる必要があるため。

質疑 巡回バスでハタハタ館に行つた人が入浴後に帰りの巡回バスまでの待ち時間が長いと聞く。回送のバスに人を乗せることは出来ないか。

答 回送車両をバス停に停車すると、その後の運行に合わないのだから出来ない。デマンド型乗合有償運送(協議③で説明)も利用してもらいたい。

協議③

町民の新しい足に「デマンド型乗合有償運送」スタート

町からの説明

これまで町民や議員から意見要望のあつた「もっと自由な移動方

にも指定管理料の見直しを行い、その妥当性については検証・調整していきたい。

質疑 見直しによる増額はやむを得ないが、これまでから3倍の額になることで町民の理解は得られるのか。

答 ハタハタ館は町の大切な施設であり、町も議会も「ハタハタ館を残す。」という共通認識であると判断している。

質疑 コロナ禍で苦しいのはどこも同じであり、経営改革の具体案を示す必要がある。運営は現在のハタハタの里観光事業(株)でなければならぬ理由もない。

答 ハタハタの里観光事業(株)でコロナ収束後を見据えながら運営したい。まずは一刻も早く、現在の経営危機を解消させたい。

意見がまとまらず、さらに議論が必要と判断し、再度全員協議会を開催し協議することとなつた。

時期は今後調整し、9月議会定例会での審議は持ち越しとなつた。

法「ドアトドアの移動サービス」の運行を開始する。

前日までの予約は必要となるが、平日の8時30分〜17時に町内の移動が出来るようにする。運賃は、国土交通省の手引きの「近隣のタクシー運賃の50%を目安とする」により、一律400円(マイナンバーカード提示で100円減額)

議員から町へ(質疑・意見)

質疑 名称を「乗合タクシー」等、分かりやすい呼び方にしてはどうか。

答 道路運送法の規制もあり、「タクシー」という名称を外すように指導があつた。

質疑 観光客が町内移動することも想定しているのか。留山や二ツ森登山への送迎や、町の端から端への移動は距離が長く負担が増える。

答 送迎に関して、登山や観光での待機は行わない。あくまで乗車から降車までを1回とする。

協議②

巡回バス 本格運行へ

町からの説明

巡回バス試行運転の検証結果を踏まえ、地域公共交通会議での理解も得られたため、10月1日から本格運行を行いたい。

【検証結果のまとめ】

『利便性』
町民アンケートで多くあげられた運行本数や時間帯等の課題に対し、運行体制を整備し効果が確認できた。また、利用者の声を反映した車両設備等を行った。

『安定性』
試行運行期間中における突発的な運休はゼロ、遅延3便(大雪による)と安定した運行が確認できた。

『需要の有無』

試行運行を重ねるにつれ利用者数は増加し、現在は月1000人以上の利用がある。

【まとめ】

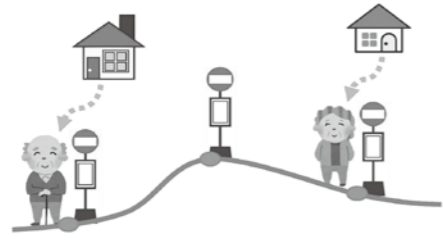
地域公共交通会議でも、本格運行に移行してよいという結論が出た。ただし、高齢化や高齢者の免許返納、人口減少等、本格運行後も定期的な町民の状況を確認し、必要に応じて修正等を行う必要がある。

協議② 八峰町巡回バス、協議③ デマンド型乗合有償運送については、関係予算や条例制定の議案が9月定例会に提出された。2ページからの「9月定例会ダイジェスト」もご覧ください。

用語説明 全員協議会

町が新しい条例や制度、重要な施策を定める時、議会(本会議)に提出する前に議員全員に事前説明し、意見を求めるときなどに開催されます。

1. 八峰町巡回バス



決まった時刻に決まったルートで運行

2. デマンド型乗合有償運送



予約に応じてルートを設定し運行

【運賃の設定について】
公共交通会議では住民代表から「いくらかでも運賃設定した方がいい」という意見、能代河川国道事務所から「持続可能な運行体制を築くためにも運賃設定はするべき」とアドバイスをもらった。運賃は定額100円としたい。しか

今月の表紙

はっぼう んめもの祭り



今年は4日間の開催となつた「はっぼう んめもの祭り」。10月15日は心配された雨も降らず、ポンポコ山公園は、グルメを楽しむ人であふれました。